令和７年度町民アンケート　意見・提言のまとめ

町民アンケートでいただいたご意見・ご提言（１４４件）の中から、主に令和７年度に鏡野町が最重点・重点事項として取り組んだ施策に関するものを抜粋して紹介します。

施策名：地域医療の充実

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	多額の費用をかけて建てようとしている鏡野病院について、資金の調達、建設計画、建物の概要、予定している診療科など、現在や変更の都度、町民に知らせてもらいたいです。	鏡野町国民健康保険病院の新築・移転については、新病院基本構想において、診療科目を含む事業概要や整備計画、収支計画などを明らかにした上で、準備を進めてまいりましたが、資材費・労務費の高騰により、建設事業費が想定以上となる見込みとなったことから、現在、適切な病床規模や施設構造などを模索して、計画の見直しを進めております。計画の変更については、今後、ホームページ・広報紙などを通じて、随時お知らせしてまいります。	総合政策室

施策名：健康づくりの推進

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	愛育委員や栄養委員、民生委員について、人口減少が進み、以前通りの人数を選出することが地域の負担となっています。	愛育委員、栄養委員、民生委員の活動につきましては、地域の皆さまのご協力のもと成り立っておりますが、人口減少などの状況も踏まえ、役割や負担のあり方については見直しが必要であると認識しております。愛育委員及び栄養委員につきましては、令和8年4月の改選において委員数の見直しを行い、人数を減らしております。今後も地域の実情を踏まえながら、委員の皆さまの負担軽減や活動のあり方について検討してまいります。	健康推進課 総合福祉課

施策名：地域福祉の推進

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	地域の行事に参加する方が少なくなりました。集う場所・行事・日頃の出会いを増やせる、挨拶するのが当たり前の簡単な人付き合いが出来る取組みが大事と感じます。	高齢化、過疎化が進むからこそ、支え手、受け手に分かれることなく支え合うことが必要と考えております。引き続き、地域での支え合いの仕組みづくりを支援してまいります。	総合福祉課 まちづくり課
2	車の運転ができる間は買物・病院への通院等、自分で行くことができますが、運転免許証を返納した時は、どうなるのか不安です。	自家用車の運転が困難となった場合は、タクシー利用助成制度や町営バスなどの公共交通機関のご利用をご検討ください。	総合福祉課 まちづくり課

施策名：子育て支援の充実

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	鏡野に住みたい、と思う若い人が増えるように、子育てしやすい支援やサービスをもっと充実させて欲しいです。	鏡野町は、これまで、子ども医療費、ごみ袋、おむつ代、チャイルドシートなどの助成や、こども家庭センターを中心とした相談支援体制も整備し、安心して子育てができる体制づくりに努めてきました。今後も、限られた財源の中でできることを考えながら、子育て支援の充実に努めてまいります。	子育て支援課

施策名：農業の振興

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	日本全体の課題でもありますが、食料自給率を上げるために、農家さんへの支援を増やし、担い手となる人材の確保をしていく必要があると感じています。ご近所の方でお米づくりをしている方々は60代70代の方であり、皆さん体力的なこともあり、しんどくなってきていると話しておられました。農業に携わる人材を確保するような取り組みを考えていただきたいです。	日本全体の課題でもある農業に携わる人材不足に対しては、ドローンの利用など、スマート農業の推進による作業負担の軽減を図るとともに、農業法人や認定農業者による新規就農者の積極的な受け入れと育成を支援し、安定した就農環境の構築と推進を図ってまいります。	産業観光課

施策名：観光の振興

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	道の駅のWi-Fiが春から切れているようです。早急な改善をお願いします。観光局のインスタグラムで道の駅の情報が少ないのはもったいないです。道の駅を通過点ではなく目的地にしていく工夫が必要だと思います。道の駅、歴史資料館、温泉街、足湯がお互いに案内看板などでPRをし合うなどの連携をしてもらいたい。PR・情報発信力の低さのために、観光・自然ポテンシャルが高いのに伝わっていないと思います。	道の駅のWi-Fi設備につきましては、設置してから相当の年数が経過し、劣化したため撤去を行った所です。今後につきましては、新規設備整備の可能性も含め、検討を進めてまいります。 道の駅の魅力向上につきましては、現在も指定管理者において地域産品の充実や広域スタンプラリーへの参画など誘客に取り組んでおりますが、より一層の魅力向上に向けて、さらなる取り組みを促すべく緊密に協議を重ねてまいります。 また、町全体の観光振興については、鏡野観光局と連携して各観光施設等を結びつけ、多様な周遊施策を講じつつ、観光スポットや周遊コースをSNSで強力に発信することで、来訪者数の増加や回遊性の向上に努めてまいります。	産業観光課 生涯学習課

施策名：生涯学習の推進

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	体験型の文化祭(生け花、陶芸、演劇の体験)があれば趣味、興味・関心が広がり、他者との交流、つながりができると思います。文化活動の各世代にあった広報(紙、SNS)など色々情報に触れる機会を増やして欲しいです。町内の施設(活用できてない)をオープンにして、各分野の専門の人(芸術とか学問とか)を呼んで、町民と色んな知識を共有する等、そこから、新たなコミュニティができるのを期待します。	鏡野町文化協会主催の文化祭において体験型の企画として、令和７年度は押し花、木彫、木工のワークショップを行いました。体験型企画については今後さらに増やしていきたいと考えております。情報発信につきましては、鏡野町文化協会が年４回の会報を発行しております。引き続き、情報発信に努めるとともに、SNSの活用等も行います。	生涯学習課
2	若い方たちが集える場所があればいいと思います。活気のある町づくりを願います。	若い方たちが集える場所といたしましては、ペスタロッチ館等の文化施設、スポーツセンター等の体育施設、公民館等があります。例えば、公民館では鏡野町の自然を体感できる講座（トレッキング、ひらめのつかみ取り、雪遊びなど）も実施しておりますのでご参加ください。引き続き、頂いたご意見も参考にしながら、鏡野町の魅力・活力向上に努めてまいります。	生涯学習課 まちづくり課

施策名：防災対策の推進

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	地区ごとに大まかでもいいから避難計画を立てられないでしょうか。	現在、自主防災組織を中心に、地区が作成する防災計画の策定を支援しております。具体的には、各地区の避難経路や安否確認の方法をまとめ、住民の皆様が迅速に対応できるようにするものです。引き続き、策定について支援してまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。	くらし安全課

施策名：定住化の推進

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	移住者です、基本的に住みやすいと感じており満足しています。若い世代が集えるコミュニティのような、同世代の繋がりを作れる場があれば嬉しいなと思います。	令和８年度に移住者交流会を計画しております。決定しましたら、広報紙、SNS等でご案内しますので、ご参加ください。	まちづくり課
2	空き家の有効活用について、新築を建てる費用が高騰している今だからこそ、補助事業を拡大し、若者が町内に家を持てる工夫を考えてほしいです。	移住・定住を推進するにあたり、空き家の利活用は重要なポイントであると理解しております。特に若者や、子育て世帯に有効な支援について引き続き検討してまいります。	まちづくり課

施策名：住民のまちづくりの推進

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	鏡野町に住みたいと思える支援、仕事場、人口増加に繋がるようなまちづくりが必要だと思います。	子育て支援、住宅整備、企業誘致等、関係各課と連携しながら取り組んでまいります。また、空き家の活用についても、移住・定住者に向けた補助金等の施策で利活用を推進してまいります。	総合政策室 まちづくり課
2	若い人のアイデアや力で鏡野町が子供も大人も高齢者も安心して住める町になって欲しいです。中学生や高校生がまちづくりに参加するのも良いと思います。	総合計画（町の最上位計画。令和８年度から令和１７年度までの将来像や基本目標を定めたもの。）を策定するにあたり、町内小中学生や町内在住の高校生からご意見を頂きました。若い世代のアイデアや力をしっかり引き出しながら、協働のまちづくりに向けて取り組んでまいります。	総合政策室

施策名：効率的な行財政の運営

No.	意見・提言内容	回答	主管課
1	町の行事が軒並み中止になって、つまらない町になってしまっているように思います。お金がないせいかも知れませんが、工夫をすればお金をかけずに出来ることもあるのではないでしょうか。	事業の縮小・中止・廃止は、財政面だけでなく人材不足や環境の変化等様々な要因があり総合的に判断しております。町の将来を見据えつつ、新たな取組みや手法も検討し、魅力あるまちづくりを進めてまいります。	総務課 総合政策室